

「総合メディア基盤センター懇談会」開催

11月25日、総合メディア基盤センター懇談会が開催されました。同懇談会は、センターの活動状況の全学への紹介と、当センター業務にかかわる議題・要望を広く集め、今後の活動に活かす目的で今回初めて開催されたものです。懇談会では、センターの活動状況の説明に引き続き、来年度から実施されるノートPC必携化やネットワークの整備状況、センター計算機のリプレース計画の進捗状況など、各部局の研究・教育・業務に係る教職員や情報ネットワーク担当者から寄せられた11の議題について、質疑応答がなされ、活発な意見交換が行なわれました。本懇談会の開催に当たり、御多忙の中、各部局の多大なる御協力を頂き、また貴重な御意見を多数頂戴したことに対し、深くお礼申し上げます。センターの今後の活動に有意義に活用し、皆様がより使いやすいIT利用環境を構築することで、本学の教育・研究の発展に寄与したいと思っております。



総合メディア基盤センター懇談会の様子

◆ 研究会など今後の予定 ◆

- 1月18日 14:30 ~ 第4回 e-learning 研修会
(いしかわシティカレッジ)
- 1月30日 13:00 ~ 第5回 金沢大学データベースフォーラム
(総合メディア基盤センター プレゼンテーション室)
- 2月15日 16:20 ~ 第5回 e-learning 研修会
(いしかわシティカレッジ)

◆◆◆◆◆ 総合メディア基盤センターからのお願い ◆◆◆◆◆

長期休暇後のコンピュータトラブル予防のために

- 休暇中の連続動作が不要なコンピュータは…
 - ・ 休暇に入る前に、必ず電源を切ってください。
 - ・ 休暇明けに初めてコンピュータの電源を入れた後は、ウィルス対策ソフトのパターンファイル等を、必ず最新のものに更新して下さい。
 - ・ Microsoft Windows の場合、必ずアップデート項目の確認を行い、必要に応じてアップデートして下さい。
- 持ち込みパソコンは…
 - ・ 休暇明け、大学のネットワークに最初に接続する前に、ウィルス対策ソフトでハードディスク全体にフルスキャンをかけて下さい。

K.U.-I.M.C.
INFORMATION MEDIA CENTER OF KANAZAWA UNIVERSITY

金沢大学 総合メディア基盤センター
Information Media Center of Kanazawa University

〒920-1192 石川県金沢市角間町
Tel: 076-234-6910 Fax: 076-234-6918
e-mail: jim@imc.kanazawa-u.ac.jp
URL: <http://www.gipc.kanazawa-u.ac.jp>

info. Core PRESS

No. 02

2006

1
January



CONTENTS :

「総合メディア基盤センター懇談会」開催

■ 部門報告 ■

——情報教育部門

e-Learning 研修会始まる！

——学術情報部門

連載開始「Excel からデータベースへ」

——情報基盤部門

数式処理ソフト Maple バージョンアップ
ファイル暗号化ソフト SecureBOX 提供開始

金沢大学総合メディア基盤センター
情報誌

情報教育部門

■ e-Learning 研修会始まる！

石川県と総合メディア基盤センター情報教育部門の共同研究プロジェクトの一環として、今年度新たに e-Learning 研修会を開催し、県内外の大学における



e-Learning 研修会の様子

e-Learning を紹介することになりました。第1回研修会は10月19日(水)に開催され、当日は北陸6大学の遠隔講義システムを利用して、講演の様様を北陸先端大学から金沢大学、福井大学、富山大学の各会場に配信しました。参加人数は4会場合わせて35人でした。第2回以降の研修会は以下のように開催します。

e-Learning 研修会日程

第2回 11月16日(水)

「金沢工業大学における e-Learning の取組」

講師：金沢工業大学環境・建築学部環境土木工学科 鹿田正昭教授

第3回 12月7日(水)

「金沢大学経済学部での e-learning 講座の報告」

講師：金沢大学経済学部 松浦義昭講師

第4回 1月18日(水)

「TokyoTech OCW

意思決定のメカニズムと実施に伴う波及効果について」

講師：東京工業大学学術情報国際センター 馬越庸恭教授

第5回 2月15日(水)

「いしかわシティカレッジにおける e-Learning の取組」

講師：金沢大学大学教育開発・支援センター 西山宣昭助教授

詳細は <http://www.el.kanazawa-u.ac.jp/kensyu.pdf>

学術情報部門

連載 (第1回) Excel からデータベースへ

Part 1 データベースってなんだろう

はじめに

学術情報部門は学内の様々な情報のデータベース化と利用環境の整備支援に取り組んでいます。本コーナーでは、データベース(以下、DBと略します)を使いたいけど難しいかも? Excelなら使っているけど、それとどう違うの? という方を対象に、DBの話をしていきたいと思えます。今後、皆様がDBを積極活用されるきっかけになれば幸いです。

データベースとは

単純にいうと、「データの集まり」ですが、もう少し付け加えると、「ある目的に合わせて整理整頓されたデータ」あるいは「関連性が深い一定の情報」を集めて使いやすくしたしくみを指します。データベース(database)という言葉はデータ(Data)とベース(Base)の合成語です。データとは実世界の或る事実・状態を表現したもの、ベースとはその補給基地ということから、合わせてデータを蓄積・供給するしくみを指すようになりました。

データベース化すると何が便利?

次に示す効果を得ることができます。

- たくさんのデータを効率的に格納できる。
- 必要なデータを簡単に検索・活用できる。
- データ間の矛盾や重複データを排除できる。

さらに、DBを集中管理し多人数で共同利用することで、次のような効果も期待できます。

- データの機密保護と安全確保が一元的にできる。
- あちこちに散逸していた類似データを集中化することで、データの冗長性(無駄)が減少する。
- データのコード化、用語統一、作業の標準化の結果、業務の標準化、合理化に貢献する。

●次回は、「Excel との違い」について解説します。

情報基盤部門

■ 数式処理ソフト Maple バージョンアップ

総合メディア基盤センターより提供している数式処理ソフト Maple が、バージョンアップされました(バージョン10)。Maple は角間キャンパスで使用するコンピュータであれば、自由にインストールして使用することが可能です。利用登録は Web ブラウザより可能です。また、年に一度、総合メディア基盤センターにおいて初心者向けの講習会を実施しています。



詳しくは >>>

Maple 利用申請ページ (総合メディア基盤センター)
<https://www.ipc.kanazawa-u.ac.jp/maple10/>

Maple Web サイト (サイバネットシステム株式会社)
<http://www.cybernet.co.jp/maple/>

■ ファイル暗号化ソフト SecureBOX の提供を開始



情報セキュリティ問題の認識が高まる風潮の中、パソコンに仕舞われている重要情報についても、漏洩防止を含む安全管理が求められるようになりました。総合メディア基盤センターでは、その手段の一端として、ファイル暗号化ソフト「SecureBOX」

の無償提供を開始します。このソフトはパソコン内のファイルをパスワード付きで暗号化するもので、本学の教職員であれば自由にインストールして使用することができます。対応 OS は、Microsoft Windows 系一般になります。

詳しくは >>>

SecureBOX 利用申請 (総合メディア基盤センター)
<https://www.ipc.kanazawa-u.ac.jp/securebox/>

SecureBOX Web サイト (富士通北陸システムズ)
<http://jp.fujitsu.com/group/fjh/services/package/securebox/>